

★**株**未来奥津の課長が11月末に一人退職したのはなぜか。

急激な業務の変化の中で精一杯頑張っていました。が、過渡期であるが故の業務の繁忙と、従業員を束ねることの難しさから退職に至りました。事に触れて電話連絡をした。り、協議を行ってきまして、必要に応じて、現場に向いて指示を行い、業務に当たらせてきました。今後は非常に厳しい状況ですが、現在の職員で補いながら業務を進め、指導力があり経営感覚に優れた人材を広く求めています。

★**鏡野町農業センターの指定管理者に、24年度も株**未来奥津が議案に上程されているが、採算事業として成り立つのか。

高齢化の進む過疎地の農地保全の業務を担っており、49名の方から農地をお借りする等して、26haの農地の管理をしています。これらの中には、生産性の上がないものもあるため、土地所有者に対して、意向調査をす

るように指示しており、この結果等をふまえて、今後取り組みます。

★**TPP（環太平洋連携協定）に参加反対の表明を。**

当町では昨年の12月議会で議員発議による「TPP交渉参加に反対する意見書」が提出されています。全国町村会でも参加を撤回する緊急決議をしています。わが町の基幹産業である農業や、暮らしの根幹である医療制度の保全等、今後の動向を注視していきます。

★**来年4月から施行される法改正で、介護保険制度はどうかわるのか。**

高齢者が自立した生活を営めるよう、医療、介護、住まい、生活支援サービスが切れ目なく提供される「地域包括ケアシステム」の実現に向けた取り組みを進めるものです。保険料の上昇緩和も改正ポイントの一つであり、現在策定中の第5期介護保険事業計画の中で、来年度からの保険料を検討していま

す。介護福祉士等の一定の研究を受けた介護職員等は、医師の指示のもと、たん吸引等の実施が可能となります。

★**放課後児童クラブごとの利用数、指導者の資格基準、責任の所在等は。**

4箇所の利用児童数は74名、指導員が18名で、そのうち保育士及び教諭免許所持者が8名です。厚生労働省の示す放課後児童クラブガイドラインでは、放課後児童指導員は、児童福祉施設最低基準に規定する資格を有していることが望ましいとされています。町のガイドラインでは子育て経験者等も指導員としてお願いしています。問題が起きたときの責任の所在は、第3義的には運営主体である町です。現在の指導員の雇用形態は、パート、アルバイトですが、24年度より各クラブに1名の臨時職員を雇用して、これまで以上に安全対策を図ります。

臓器提供 意思表示カードを 持ちましょう

昨年7月改正臓器移植法が施行され、従前の書面による意思表示に加えて、ご本人の臓器提供の意思表示が不明な場合も、ご家族の承諾があれば臓器提供ができるようになります。15歳未満の方からの脳死下での臓器提供も可能となりました。

これにより書面による意思表示が必須でなくなりましたが、ご本人の意思が不明な場合の臓器提供にはご家族の精神的なご負担は想像を超えるものがあります。また、「親族（配偶者、子及び父母）優先提供」の意思を確認するためにも意思表示カードは重要であります。

臓器提供意思表示カードに自分の意思を記入し、常時携帯しましょう。

臓器移植は、誰かの善意による臓器の提供があつてこそ成り立つ医療です。

臓器移植へのご理解とご協力をお願いいたします。なお、詳細については左記にお問い合わせ下さい。

お問い合わせ先

（財）岡山県臓器バンク
〒700-0923
岡山市北区大元駅前3-157
電話（086）226-0181
FAX（086）223-1223

